



家畜衛生だより



令和6年度27号(鶏) 令和6年12月発行

南部家畜防疫協議会
(公社)千葉県畜産協会
千葉県南部家畜保健衛生所
〒296-0033 鴨川市八色52
電話 04(7092)2304
FAX 04(7092)1434



宮崎県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ発生！ (国内家きん12例目)

所在地:宮崎県川南町
飼養状況:約3.5万羽(肉用鶏)

経緯:

(1)12月2日(月)

宮崎県川南町の農場から
死亡羽数増加の通報

(2)同日

鳥インフルエンザの簡易検査
陽性を確認

(3)12月3日(火)

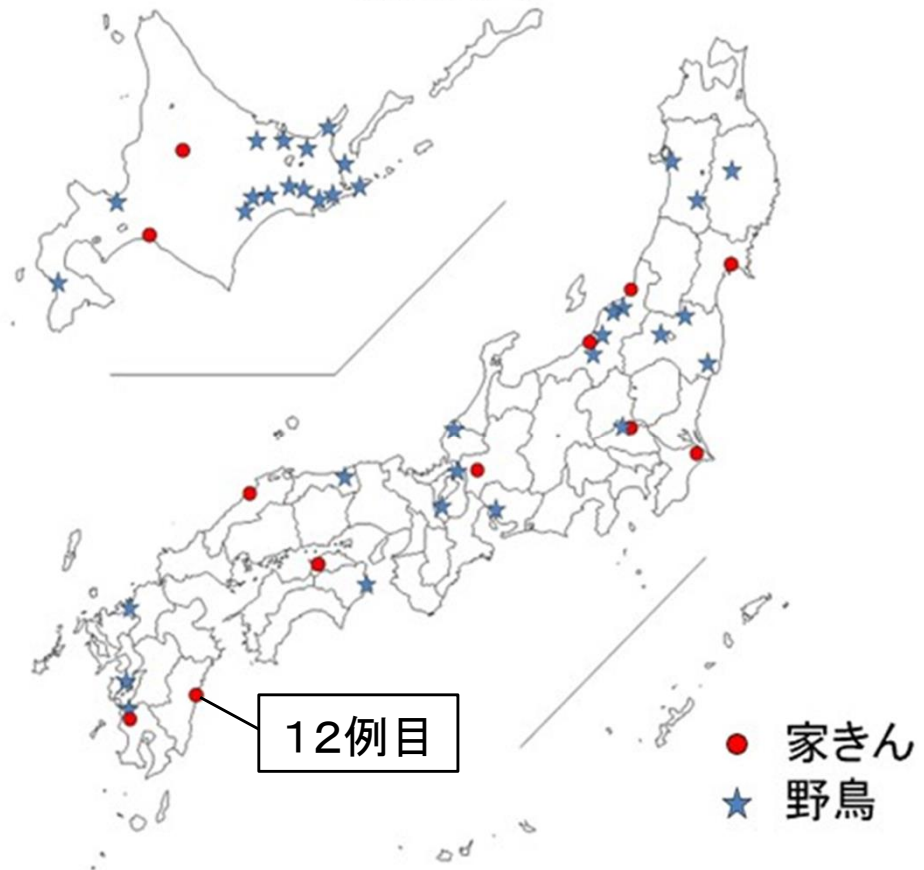
遺伝子検査の結果、
高病原性鳥インフルエンザの
疑似患畜であることを確認

(4)同日

鶏の殺処分完了

(5)12月4日(水)

発生農場の防疫措置完了



(参考)農林水産省HP 令和6年12月4日時点

衛生管理・防疫対策を徹底し、農場を鳥インフルエンザから守りましょう！！

- 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ねずみ及び害虫の駆除

千葉県南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※急性悪性家畜伝染病(高病原性鳥インフルエンザ等)の早期対応のため、疑わしい症状があれば速やかに連絡してください。

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください。

ウイルスが侵入し得る「隙」

- 飼養衛生管理の基本は、農場に病原体を持ち込まないこと。農場の「隙」を埋める不断の取組が重要。
- 野鳥・野生動物の侵入・誘引防止など従来の対策に加え、今シーズンの発生事例を踏まえた対策強化も必要。

金網や防鳥ネット等の
破損



集卵ベルトや鶏糞排出口の
隙間



堆肥舎での卵や廃鶏の
放置による野鳥の誘引



鶏舎周辺の野鳥の
住処等の除去



外部作業者の
消毒の不徹底

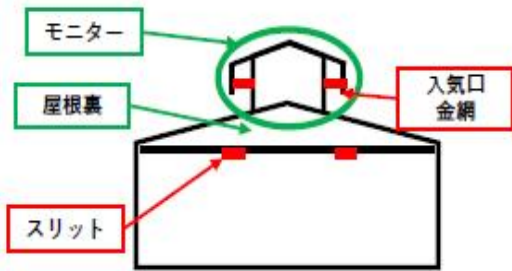


(鳥インフルエンザ防疫対策緊急全国会議資料より抜粋)

モニター一部分の破損や鶏舎開口部の確認を！！

現在寒波により、野生動物が鶏舎に入り込むリスクが増加しています！

ウインドウレス鶏舎では、屋根上の入気口、特にモニター一部分の金網、防鳥ネット等も点検し、破損していたら適宜補修を行ってください。



・鶏舎構造の一例

注:モニターや入気口の形状や位置、屋根裏の有無等は鶏舎によって様々



集卵ベルト・除糞ベルトと壁のわずかな隙間などからもウイルスを持ち込む小動物が侵入する可能性があります
破損等がみられたら速やかに補修してください。

隙間ができてしまう場合は、フェンス(できれば板)で侵入防止措置を！

